

# 道路整備に引続き重点 量より質へ、内容の充実を図る

車社会が発展した現在、道路の果たす役割は計り知れないものがあります。町もこの状況をふまえ、道路整備を町の重点施策と位置づけ、舗装・改良・排水等に多額の子算を投入し、整備を進めてきました。これからは、安全性・利便性に加えて、憩いと親し

みのある道路への整備を進めていくことにしています。

○側溝の整備・舗装の修理等

2億円

○道路の改良・舗装の新設等

2億4,900万円



インターロッキングで整備された歩道

## きれいな住みよい町へ更に前進 粗大ごみ類の回収を開始

「きれいなまち 住みやすいまち」をつくるために今年度は、新しい事業として家具・プラスチック類等の粗大ご

みの回収を開始します（4月号に掲載）。このほか、合併浄化槽の普及や町をきれいにする運動等が盛り込まれています。

○各種疾病予防事業

3、139万円



「捨てればごみ、再利用を考えては…」

○町をきれいにする運動事業

732万円

○廃棄物処理対策事業

2,083万円

○合併処理浄化槽設置整備補助事業

1,270万円

※浄化槽の設置については、環境衛生課に申請することを忘れずに。

